

発行日：平成 25 年 6 月 1 日
 〒885-0013
 宮崎県都城市郡元 1-9-5
 発行者：坂元 美王
 編集者：安永 寿代
 記事：坂元 美王、西村 友子
 富岡 康徳

戸嶋病院広報紙

今の特集 病棟新人紹介



名前：西村 友子
職種：介護士



自己紹介

曾於市末吉町出身、財部町在住です。
 5月から、こちらの3階病棟でお世話になっています。
 新人なのに年齢だけは皆様の母親並み。
 びっくりされたと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

意気込み

若いのにベテランの方が多くことにびっくりしました。
 とてもやさしく教えて頂きながら「すごいなあ」と感動。
 まずは先輩方を見習い、少しでも早く介護士として、一人前になり、利用者様の為に働きたいです。

6月

行事予定

— 外来休診日 —

1・2・8・9・
 15・16・22・
 23・29・30



委員会からのお知らせ

ここでは、戸嶋病院にて組織されている委員会からのお知らせを掲載していきます。
 今回は『褥瘡対策委員会』の活動内容のご紹介です。

◎ 褥瘡（じょくそう）とは？

褥瘡（疾病名）とは床ずれのことで、
 寝ているときに体重の集中する部位（特にお尻と腰の間）の骨が寝具に圧迫され、
「血の流れが悪くなり、皮膚やその下にある組織が死んでしまうケガ」を言います。
 褥瘡の発生初期は、皮膚表面から見えにくい部分にあるため、ケガの状態が急速に悪くなる
 ことがあります。 毎日、注意深く皮膚を観察することが大切です。



◎ 褥瘡はどうしたら防げるの？

- ①ウレタン、エア、ゲル、ウォーターなどのマットレスを使用することで、圧力を小さくする。
- ②定期的に寝ている体位を変えて、圧力のかかっている「時間」を少なくする。
 例) 右向きに 2 時間の後、左向きに 2 時間。

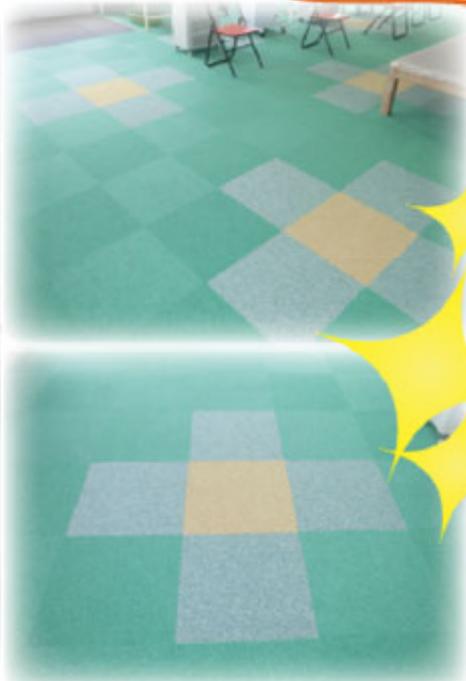


当院の褥瘡発生率（平成24年4月～平成25年3月）

入院延患者数：14,195人 → **褥瘡発生率：0.02%**
 褥瘡発生患者数：3人

当院では、褥瘡の発生はほとんどありません！

リハビリ室リニューアル



こんにちは！
外来リハ・病棟リハを担当している理学療法士の富岡です。
今回外来リハにて使用しているリハビリ室をリニューアルしました！
コンセプトは「癒し」です。

人間は他の動物とは異なり視覚に頼った生活を送っています。
(五感のうちの90%が視覚だと言われています)。
特に情報に溢れた現代社会では、誰もが知らず知らずのうちに目を酷使しています。

そして、このような状態を繰り返すことで、視覚をつかさどる脳の一部が疲れてしまい、
その結果、**“からだ全体へと影響を及ぼしている”**ということも少なくありません。

実際にリハビリを受けられている方の中にもそういった方が多く、リハビリで体が整っても
脳が疲れたままで、時間が経つと元の状態に戻ってしまうことがあります。

そのため、カラーセラピーの要素を取り入れた空間の中でリハビリを受けていただくことで

“からだとともに脳の疲れもほぐしていただきたい”
“相乗効果による「癒し」を提供したい”

ということから今回のリニューアルとなりました。

戸嶋病院のリハビリを受けられる際は、ぜひ「視覚による癒し」も一緒にご体感下さい！



- ◎戸嶋病院（医療療養病床：40床）
- ◆内科 ◆リハビリテーション科
- ◎介護保険サービス
- ◆通所介護（デイサービスセンター ころこ）
- ◆居宅介護支援（ケアプラン ほっと郡元）

- ◎島津乃荘
- ◆特別養護老人ホーム（131床）
- ◆短期入所（24床）
- ◆訪問介護

ホームページ



<http://keiwakaigroup.com/>